

古川なおきレポート



横浜市会議員 古川なおきの 政務調査報告

一月刊 2009年9月15日(第6版)

選挙のあとに思うこと

市長選挙と衆議院選挙が終わり、新しい市長と首相が誕生しました。まずはエールを送りたいと思います。

しかし、国も地方も財政が極めて厳しい状況の中、景気回復、雇用、医療、介護、保育、教育、環境など問題は山積していますので、舵取りは容易ではありません。

先日の神奈川新聞には南足柄市の財政再建案（下記の通り）の内容と市民の反応が掲載されていました。

- ①2011年4月までに文化会館を休館、公民館を閉鎖
- ②サービスセンターの廃止
- ③幼稚園保育料の値上げ、都市計画税の増税

それでも財政再建の目標には10億円足りず、さらなる再建案をまとめる方針のようです。南足柄市民からは、市民サービスをカットする前に市の職員の給与を削減してほしいと言った声が出ています。これは同じ神奈川県内のできごとです。

人口4万4千人の南足柄市と367万人の横浜市とでは単純に比較できませんが、横浜市の借金が約5兆円もある中で保育園の待機児童数は全国一の約1300人、特別養護老人ホームの待機者数は約3700人の現状を考えると、南足柄市のことは決して人ごとではありません。（今年度の横浜市の税収は見込みより215億円減収の見通しです）

財政破綻を防ぐためには、支出を減らし収入を増やしていかなければなりません。しかし、支出を抑えることだけを見ると、市民サービスや計画されている施策などに多大な影響が出ます。職員の数や給料を下げる、議員の数を削減することや給料を下げることも必要だと思います。多くの市民の方は、市民サービスの低下の前に、まず徹底した業務の見直しで税金の無駄を省き、職員・議員の人件費を減らすことを先に行うべきと考えていると思います。

ところで、新市長は横浜市会第3回定例会冒頭の所信表明で財政再建と行政サービスの向上の両立を目指す方針を示し、5つの方向性（下記の通り）を打ち出しました。

- ①保育所待機児童の解消などの子育て支援策の充実
- ②区役所機能の強化などによる行政サービスの向上
- ③ごみ減量化などの環境対策の推進
- ④国際都市化の推進と市内経済の活性化
- ⑤市債発行の抑制など市の財政状況の改善

どれも私が以前から主張してきたことなので、しっかりと取り組んでいただきたいと思います。

国や地方の借金が800兆円を超えている現状では、誰が市長であれ、どの党が政権を担おうと小さな政府を目指して、効率的に効果的に税金の使い道を決めなければならないと思います。失業率は過去最悪となりましたが、公務員は何の事由もなく解雇されることがありません。私を含め税金をいただいて仕事をしている人たちは、今一度この国や社会の経営を考えなければなりません。市民の皆さんには、公務員の労働組合に支援されている政治家が本当に改革ができるのか、厳しい目でしっかりと見極めてほしいと思います。

そのためには、テレビや新聞やインターネットだけではなく、書籍や月刊のオピニオン誌など幅広く情報を集め勉強することが大切だと思います。

私も読書の秋に、国や横浜の政策課題や将来ビジョンについて勉強を深めてまいります。私がお指導いただいている経営コンサルタントの小宮一慶さんの本はお薦めです。皆様のご意見をお待ちしています。

（政策の提案は大歓迎です！）

横浜市会議員 古川直季

古川なおきプロフィール

県立希望ヶ丘高校・明治大学 卒業/明治大学公共政策大学院 修了
 横浜銀行勤務後、衆議院議員松沢成文（現在神奈川県知事）秘書
 平成7年4月 横浜市議員初当選(26才最年少)
 平成19年4月 4期目トップ当選(20,056票) ★2期連続市内最高得票
 現在 平成21年 都市経営・行政運営調整委員会 委員長
 同 大都市・行財政制度特別委員会 委員
 自民党横浜市議員団所属 党市連女性局長

横浜市会日程

■平成21年第3回定例会

9/16(水)～18(金)

10:00 常任委員会(議案等審査)

9/25(金)

13:15 市会運営委員会

14:00 本会議(第3日)議案議決、

決算上程・決算特別委員会設置・付託

(本会議終了後)

決算第一・決算第二特別委員会(審査日程等協議)

本会議は傍聴可能。委員会は市会棟内のモニターで中継されます。
 当日に市庁舎内市会棟までおこしください。
 日程変更、議題の追加・変更の場合があります。

※市会事務局庶務課 Tel.045-671-3040



■平成20年度決算特別委員会審査

(1) 総合審査 9/30(水)・10/1(木) 10時

(2) 局別審査

決算第一特別委員会 10時

10/5(月) 経済観光・まちづくり調整委員会

10/7(水) こども青少年・港湾委員会

10/9(金) 健康福祉委員会

10/14(水) 都市整備・教育委員会

10/15(木) 病院経営・道路委員会

10/19(月) 採決(14時)

決算第二特別委員会 10時

10/2(金) 安全管理・水道委員会

10/6(火) 都市経営委員会

10/8(木) 市民活力推進・資源循環委員会

10/13(火) 環境創造委員会

10/16(金) 交通・行政運営調整・市会・人事・監査・選挙管理・会計委員会

10/19(月) 採決(15時)

◆平成21年度 横浜市民意識調査 結果速報

横浜市では9月4日に平成21年度・横浜市民意識調査の単純集計結果を公表しました。〈現住地居住年数、現住地を選んだ理由、生活満足感、横浜市政について、ごみを発生させないための行動について、住宅用火災警報器の設置状況など〉右表は市政に関する抜粋です。古川なおきレポート読者のみなさまは、どのようにお考えになるでしょうか？

横浜市民意識調査は、横浜市が昭和47年度から毎年行っています。21年度調査に関しては、今後、詳細な集計や分析を行い、平成22年1月に報告書を公表する予定です。

順位	項目	満足度 (%)
1	バス・地下鉄などの便	43.2
2	ごみの分別収集、リサイクル	33.8
3	良質な水の確保や安定供給	21.4
4	公園・動物園の整備	19.4
5	最寄り駅周辺の整備	19.0
6	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	16.3
7	幹線道路や高速道路の整備	15.4
8	緑の保全と緑化の推進	15.2
9	高齢者や障がい者が移動しやすい街づくり(駅舎へのエレベーター設置など)	13.6
10	地区センターやコミュニティハウスなどの市民利用施設の整備や市民活動の振興	12.9
11	美術館・図書館・区民文化センターなどの整備や市民文化の振興	10.8
12	下水道施設整備による身近な川や海などの水質改善	10.4
13	病院や救急医療など地域医療	10.2
14	河川改修と水辺環境の整備	10.2
15	港湾機能と市民が親しめるミナトづくり	9.5
16	観光やコンベンション(国際会議やイベント)の振興	9.0
17	身近な住民窓口サービス	8.1
18	スポーツ・レクリエーションの振興や施設の整備	6.0
18	都心、副都心の整備	6.0
18	ごみの不法投棄対策や街の美化	6.0

順位	項目	要望率 (%)
1	高齢者福祉	35.5
2	病院や救急医療など地域医療	35.1
3	防犯対策	29.8
4	地震などの災害対策	28.0
5	高齢者や障がい者が移動しやすい街づくり(駅舎へのエレベーター設置など)	25.9
6	ごみの不法投棄対策や街の美化	25.5
7	違法駐車防止や交通安全対策	24.8
8	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備 保育など子育て支援や保護を要する児童への援助	23.9
10	学校教育の充実	22.5
11	商店街の振興	22.2
12	緑の保全と緑化の推進	21.5
13	最寄り駅周辺の整備	20.7
14	バス・地下鉄などの便	20.4
15	経済的に困っている人の保護	19.1
16	障がい者福祉	18.3
17	環境汚染や騒音などへの対策	17.2
18	良質な水の確保や安定供給 青少年の健全育成	17.0
20	駐車場の整備	16.6

〈出典：平成21年度横浜市民意識調査単純集計結果〉

横浜市民意識調査

- 調査の目的 - 市民の日常生活を意識と行動の両面からとらえ、市民の生活意識や生活構造を明らかにし、それを市政運営や政策立案の基礎資料として活用していく
 - 調査内容 - 市政満足度、市政への要望、心配ごと、住む場所に関する考え方などについて
 - 回収結果 - 3,807票 (回収率 76.1%)
 - 調査時期 - 2009/7/10 ~ 7/21
 - 調査対象 - 市内に居住する20歳以上の方5,000人 (外国人含む)
- ※ 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出 (*1)、外国人登録原票からの無作為抽出 (*1) 層化二段無作為抽出とは：抽出を二段階に分けて標本作成することを「二段抽出法」といいます。初めに地点を抽出 (第一段階の抽出) し、次に抽出された地点の中から対象者を抽出 (第二段階の抽出) します。

詳細は横浜市のホームページをご覧ください。

www.city.yokohama.jp/me/keiei/seisaku/chousa/ishiki/ishiki-index.html

一人ひとりが感染予防に努めて、インフルエンザの流行期に備えましょう！

横浜市内では小学校39校が学級閉鎖、6校が学年閉鎖となるなど、感染の拡大がみられており(9/10現在)、今後、さらに流行する恐れがあります。発熱等のインフルエンザ症状がある方は、最寄りの病院や、一般の協力医療機関で受診して下さい。※受診の際は、医療機関に必ず事前に電話連絡し、受診可能かどうか確認したうえで、受付の時間帯や受診方法などについて指示を受けてください。受診する際は、感染拡大防止のため、必ずマスクを着用してください。

発熱相談センター：045-671-4183 (平日 9~17時)

古川なおき事務所より勉強会のお知らせ

経営コンサルタント 小宮一慶氏 講演会

「あたりまえのことをばかになってちゃんとやる」

【日時】11/11(水)14:30 ~ 16:30 【参加費】10,000円

【会場】横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ

【主催】古川なおき事務所

詳しくはホームページ⇒ www.furukawa2002.com

または、お電話にてお問い合わせください。045-391-4000

政務調査活動の一環として「市民の皆様のご意見を」「直接うかがう」古川なおき朝食ミーティング

10月3日(土)「ロッセリア」若葉台店 朝8~9:30
11月7日(土)「ジョナサン」希望が丘店 (遅刻、早退自由)

会費★ご自分で注文した分を直接お店へお支払いください。

※当日、必ず「古川なおきレポート」をご持参ください。
※特別に席を予約しているわけではありません。

本ミーティングは全体で議論する目的の会ではありませんが、状況により運営いたします。ご提案される内容について詳しくお話しされたい方は、別に日を設定させていただきますので、事務所までご連絡ください。

問合せ 古川なおき 政務調査事務所 391-4000

お薦めイベント！ 慈眼寺住職 塩沼亮潤氏 特別講演会

10/7(水) 13:30 ~ 【会費】3,000円
【会場】横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ 大宴会場「日輪」

48キロの山道を毎日歩き続ける過酷な千日回峰行を満行した大阿闍梨から、人生の真理とは何かをお聞きすることができます。

問合せ 主催：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
電話：045-411-1126 / メール：banquet@ybsh.jp



古川なおきブログ 更新中！

古川なおき ブログ 検索 検索してください。

古川なおきの、政治に真っ直ぐな姿勢を貫く原点に何があるかを是非ご覧下さい。



携帯からもご覧いただけます。

古川なおき政務調査 事務所
〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50
TEL：045-391-4000 FAX：045-366-9700
Mail: naoki@furukawa2002.com
URL: <http://www.furukawa2002.com>

